

身近な逆瀬川の土石流災害と砂防事業

～小林聖心女子学院小学校出前講座～

～近畿地方整備局 六甲砂防事務所～

小林聖心女子学院小学校4年生のみなさんに、六甲山地における過去の土砂災害の歴史と学校のそばを流れる逆瀬川の土砂災害の歴史、砂防事業の取り組みについての講座を行いました。

概要

日時：平成26年12月5日（金）

9：35～12：15

場所：小林聖心女子学院小学校

参加人数：4年生3クラス78名



○六甲山地の土砂災害の歴史と逆瀬川で起こった過去の土砂災害について説明

六甲山地の土砂災害の歴史と砂防事業の取り組みの講義では、阪神大水害（昭和13年）をきっかけとして、土石流から街を守るために砂防えん堤の整備を本格的に始めたことを説明しました。

また、学校のそばを流れる逆瀬川で起こった土砂災害の被害状況などを見ていただき、砂防事業の取り組みを説明しました。逆瀬川の被害状況を見ていた児童のみなさんは、身近な川の思いがけない様子に、驚かれていました。

○模型による土石流実験



模型による土石流実験では、えん堤の仕組みや効果について説明し、土石流が街に被害を及ぼす様子や、えん堤が土石流を食い止める様子を児童のみなさんは熱心に見ていました。日頃から土砂災害に注意することをご家族と話し合ってくださいようお願いします。

【お問合せ先】

国土交通省 近畿地方整備局
六甲砂防事務所 調査課

〒658-0052 神戸市東灘区住吉東町3-13-15
TEL：078-851-0535

